

外来化学療法レジメン

- ・当院の外来化学療法室で実施している内服処方薬を含むレジメンの一覧です。
- ・保険薬局での処方チェックおよび服薬指導のご参考にしてください。
- ・掲載のスケジュールや薬品名は標準レジメンであり、患者様の状態によって変更になっている場合があります。
- ・患者毎のレジメンの内容は担当薬剤師がお薬手帳に貼付しています。

改定日 2021/3 がん化学療法チーム

●肝細胞がん

ソラフェニブ療法 / 切除不能進行

催吐リスク：最小度

一般名	商品名	投与量	投与経路	投与日	1 コースの期間	継続期間
ソラフェニブ	ネクサバル錠	800mg/日	経口	1日2回 1回400mg 食後	連日服用	PD（増悪）まで
<p>【特に注意したい有害事象】手足症候群、高血圧、下痢、発疹、疲労、尿蛋白</p> <p>尿素入り軟膏またはヘパリン類似物質軟膏による保湿を連日行う 空腹時または高脂肪食後の服用は効果が低下する可能性があるため避ける</p> <p>【相互作用】CYP3A4を誘導する薬剤・食品に注意 グルクロン酸転移酵素(UGT1A9)の活性に影響を及ぼす薬剤、ワルファリン、フラジオマイシン(経口剤)</p>						

レンバチニブ療法 / 切除不能進行

催吐リスク：中等度

一般名	商品名	投与量	投与経路	投与日	1 コースの期間	継続期間
レンバチニブ水和物	レンビマカプセル	60kg 以上 12mg/日 60kg 未満 8mg/日	経口	1日1回 8～12mg 食後	連日服用	PD（増悪）まで
<p>【特に注意したい有害事象】手足症候群、高血圧、下痢、発疹、疲労、尿蛋白、食欲不振、甲状腺機能低下、肝性脳症(高アンモニア血症)</p>						

尿素入り軟膏またはヘパリン類似物質軟膏による保湿を連日行う

【相互作用】P-gp 阻害薬、CYP3A4 を阻害または誘導する薬剤